



ハピネス通信

令和7年6月27日
学校通信第3号
文責：教頭

ワンちゃんと心のワンヘルス

写真①

【ハッピーちゃんとの触れ合いの様子】

5月27日(火)に、ワンヘルスの学習の一環として、ドッグセラピー「ワンちゃんと心のワンヘルス」を行いました。

日本レスキュー協会からハンドラーの赤木様(写真左上)、セラピー犬のハッピーちゃん(写真中央)をお迎えし、ハッピーちゃんとの触れ合いやフープジャンプ、餌やりを体験しました。

ハッピーちゃんと触れ合うこどもの表情は大変に穏やかで、ハッピーちゃんを優しく撫でる姿を見ていると、セラピー犬は、人々に癒やしや元気をもたらすだけではなく、心身の健康を促進したり、幸福感をもたらしたりと、好影響を与えていることが分かりました。

次回のドッグセラピー「ワンちゃんと心のワンヘルス」は、6月30日(月)を予定しています。ハッピーちゃんと一緒に、新しいセラピー犬がハピネス分校に来てくれます。ハピネス分校では、セラピー犬との触れ合いを通して、児童生徒の心と体、生物と環境の一体的健全性を高めることができるように支援していきます。

道徳性を育む社会貢献の時間

ハピネス分校では、社会貢献の時間として、毎日10分間の環境美化に取り組んでいます。この社会貢献の時間においては、児童生徒の道徳的実践をスタッフが支援し、児童生徒の道徳性を育みます。

今年度は、宇美町社会福祉協議会の事業を受け、金ばさみやバケツ、雑草引き、ジョーロなど、掃除に必要な道具を購入させていただきました。

社会貢献の時間には、うみハピネス建屋内の清掃やハピネス菜園の草引き、うみハピネス周辺のごみ拾いなどを行っています。その際、お互いの

個性を受け入れる機会を増やし、より豊かな人間関係を築くことをめざし、ハピ小(前期課程)とハピ中(後期課程)の児童生徒が異年齢で掃除に取り組んでいます。

このような社会貢献の時間を通して、児童生徒が「役に立てている」を実感できるようにするとともに、児童生徒の自尊感情(自己肯定感、自己有用感)が高まるようにスタッフ全員で支援していきます。

写真②

【ハピネス農園の5月上旬の写真】



【ハピネス農園の6月下旬の写真】

火災を想定した避難訓練



【事前学習の様子】

6月16日（月）に、うみハピネス2階の調理室を出火元と想定した避難訓練を行いました。

避難訓練の前には、スライドを使ったはなさんの説明のもと、「一日あたりの火災発生件数」や「建物火災の原因」、「学校での一年間の火災発生件数」などのクイズを交えながら事前学習を行いました。

事前学習の後には、あいにくの天気の中、宇美町役場職員の皆さんとともに、ハピネス分校建屋内から避難場所である駐車場に移動し、点呼やけが人の有無について確認しました。

また、全員の避難が確認された後、水消火器を使った消火訓練を行いました。

いつ、どのような場所で火災に遭遇するかどうか分かりません。そのような状況の中で、まずは自分自身の命を守るための行動、つまり「自助」が最も大切になります。

今回の避難訓練に参加したことで、児童生徒は「自助」についてしっかりと学ぶことができました。



【水消火器での消火訓練の様子】

感謝の思いを伝える姿

ハピ中（後期課程）の家庭科の授業で調理実習を行い、ハンバーグを作りました。

自分たちで作ったハンバーグを食する前に、いつもお世話になっている教育長をはじめ、宇美町役場の職員のもとに届けました。

ハンバーグを受け取った職員からは、「ありがとう」の言葉をもらい、満面の笑みを浮かべる生徒の姿は晴々としていました。また、感謝の思いを伝えた職員からいただいた言葉に、「人の役に立っている」を実感できた生徒の姿がそこにはありました。

写真③

【ハンバーグを届ける様子】

7月の予定

- 7月 1日（火）～3日（木） 保護者教育相談ウィーク
- 7月 3日（木） 歯科検診（11：30～）
- 7月 4日（金） 校外学習（四王寺県民の森）
- 7月11日（金） 校外学習（四王寺県民の森）
- 7月14日（月） 福祉体験学習「障がい者スポーツ」
- 7月17日（木） 内科検診（13：30～）
- 7月18日（金） 1学期終わりの会
- 7月21日（月） 海の日
- 7月23日（水）～25日（金） 児童生徒主体的登校日①（10：00～12：00）
- 7月29日（火）～31日（木） 児童生徒主体的登校日②（10：00～12：00）



7月23日（水）～25日（金）、29日（火）～31日（木）は、児童生徒主体的登校日と設定しています。夏季休業期間に将来を見据えて、主体的に学習に取り組みたい人は、ハピネス分校に登校してください。ハピネス分校のスタッフ全員で、皆さんの学びを支援します。